

横断歩道「^{おも}思いやり」 止まって渡す

キャンペーン

横断中の事故が増えています。お互いの「思いやり」を「手」で伝えましょう。



©2010 熊本県くまモン

「手を前」に
出して
渡るモン!

「手を前」に
出して
どうぞ!



横断歩道は
歩行者優先


車は横断歩道の「手前」で停止、歩行者と運転者は「手を前に」

てまえ運動!

「信号機のない横断歩道」での車の停止率
目指せ日本一! 毎月10日は、県下一斉キャンペーンを実施します!

運転者も歩行者も「手を前」に出して、お互いの思いやりを伝える「てまえ運動」で、交通安全を心掛けましょう。

🚗 運転者は

- ①  ダイヤマークで減速し、歩行者がいるか確認
- ② 横断歩道の**手前**で停止
- ③ 歩行者がいたら「**手を前**」に出して歩行者に合図

🚶 歩行者は

- ① 横断する前に左右確認と車が来ていないか確認
- ② 「**手を前**」に出して合図



歩行者が手を挙げると停止率は大幅にUP!

「信号機のない横断歩道」において歩行者が渡ろうとしている場面で一時停止する自動車の実態調査結果(令和3年熊本県警調査)

手を挙げない
37.6%

手を挙げる
82.0%

横断歩道に関するルールを再確認し、守りましょう!

🚗 運転者は

- 横断歩道は歩行者優先であることを認識しましょう。
- 横断歩道を通る際は、横断歩行者の有無等の確認を確実にしましょう。
- 横断歩道に接近する場合には、横断しようとする歩行者がないことが明らかな場合を除き、その横断歩道の手前で停止できるような安全な速度で進行しましょう。
- 横断中の歩行者、又は横断しようとしている歩行者がいる時は横断歩道の前で一時停止し、その歩行者を安全に横断させましょう。
- 横断歩道やその手前で停止している車両がある場合、その側方を通過して前方に出ようとする時は、その前方に出る前に一時停止しましょう。
- 横断歩道とその手前30メートル以内では、前方を進行する他の車両の側方を通過してその前方に出ないようにしましょう。

🚶 歩行者は

- 横断歩道が近くにある所では横断歩道を渡りましょう。
- 歩行者用信号機がある所では、信号に従いましょう。
- 横断に際しては、携帯電話片手によそ見しながら渡ることなく、左右の安全と車両の停止を確認してから横断しましょう。

